

成人式「おめでとうございます」

富合町では 82 名が成人に

富合町成人式が1月10日(日)に「アスパル富合」で開催されました。平成元年と2年生まれの63名が出席。村崎特例区区長は「おめでとうございます。成人として自分の行動に責任を持ち、大人の一員として社会に貢献してほしい。この成人式が新成人の企画で実施されたことは町の誇りです」と祝辞。朽木市議は「力強く、大地にしっかり足をつけた生き方を」と激励。



「盛大な祝福をいただきありがとうございました」

新成人代表 新納 幸成(榎津)

富合町で共に学んだ仲間と再びこの場で同じ時間を共有できることに、深く喜びを感じております。成人を迎えた私たちは様々な権利を与えられると同時に社会人としての責任を背負うこととなります。一人では持ちきれないほど多くのものを一度に渡されます。その中でも決して手放していけないものは、自分の夢や目標です。夢や目標に邁進する人間には誰もが特別な魅力を感じるでしょうし、私もそうありたいと思います。私たちが夢や目標を追いかけ、前に進むことに集中するあまり、つい見逃してしまうものが感謝の気持ちです。その対象は家族であり、仲間であり、ご指導いただいた先生や地域の方々です。私の20年間を振り返ってみても、家族や仲間の優しさや恩師のあたたかい言葉に私は救われてきたのだと実感します。

日本社会を取り巻く景気の後退のみならず、世界規模で懸念されている深刻な環境問題など、私たちが生きるこの時代は解決すべき課題が山積みですが、99%の絶望の中で際だって見えるのもまた1%の希望であると私は考えます。それぞれ生活する環境が異なり、他人とは違ったものの見方を覚えた私たちは、これらの問題を多面的に観察することが出来るはずで、わずかな可能性から新しい可能性を切り拓き、社会に貢献できる力を養っていきたく思います。

本日ご臨席いただきました村崎区長、ご来賓・式典関係者の皆様、さらに今日の日まで私たちを育ててくれた富合町のすべてに最大の誠意を持って感謝の言葉を贈らせていただきます。